

平成18年を
振り返って

市民・事業者のみなさま 協働へのご協力ありがとうございました



今年一年を振り返って

今年も早いもので12月、師走の慌しい季節を迎えました。この1年を振り返りますと、いろいろなことがありましたが、市民の皆様には、本市がこれからのまちづくりの中心的な考え方として取組んでまいりました「協働」のまちづくりへのご理解とご協力をいただきましたことを心から感謝申し上げます。

今年は、那覇市制が施行されてから85周年を迎えた記念すべき年でありましたが、6月に首里鳥堀町で長雨による地盤陥没事故が発生し、被災された皆様には、大変不安な厳しい年であったと思います。そのような折に、多くの皆様の物心両面からの温かいご支援をいただきましたことは、被災者の皆様のみならず、私も行政にとりまして心強い思いをいたしました。

本市の施策としては、4月に「こどもみらい局」を発足させ、就学前児童の子育て支援の充実を図る取組みを強化したほか、西消防署庁舎の落成、那覇市歴史博物館の開館、都市公園の整備、環境問題への取組み等々、ソフト、ハード両面からの様々な取組みができたものと思っております。

新しい年に向けても、多くの方々との協働を多様なかたちで推進し、人與人、心と心の豊かな交流とつながりを深めながら、みんなで支え合い、創り上げていく風格ある県都・那覇市のまちづくりを推進してまいりたいと思います。

那覇市長 翁長雄志

1月

- 4日 ●平成18年新年祝賀名刺交換会
- 5日 ●国際通りの電柱への感謝イベント
国際通りの電線類の地中化に伴い、役割を終え撤去される電柱に感謝するイベントが行われ、久茂地小学校1年生の児童による創作劇「電柱さんありがとう」などが披露された。
- 6日 ●平成18年那覇市消防出初式
●新垣渚投手「愛基金」で車いすを贈る
- 8日 ●平成18年成人式
- 20日 ●大型クルーズフェリー火災消火・救急・救助訓練
大型クルーズフェリー内で火災が発生したことを想定した、火災消火・救急・救助訓練が実施された。
- 23日 ●つどいの広場わくわく開所
乳幼児を持つ親が子育てに関する情報交換や悩み相談が気軽にできる場「つどいの広場わくわく」が栄町に開所した。



市出身の新垣渚投手から、「愛基金」を通じて市へ10台の車いすが寄贈された(6日)

2月

- 9日 ●なはさくらまつり2006(～12日)
- 16日 ●交通死亡事故追放那覇市民総決起大会
交通死亡事故が多発していることから、市では、那覇警察署と那覇地区交通安全協会と連携し、与儀公園内野外ステージで交通死亡事故追放那覇市民総決起大会を開催した。
- 18日 ●漫湖チュラカーゴ作戦16
- 24日 ●西消防署庁舎竣工式
老朽化により平成17年8月から建て替えが行われていた西消防署の工事が完了した。
- 25日 ●こどもエコクラブヘルパー養成講座開催
環境について活動する小・中学生のクラブである「こどもエコクラブ」のメニュー作りや指導、活動の手伝いが出来る人材の養成を目的に、こどもエコクラブヘルパー養成講座が開催された。



3月1日から、都市防災の拠点・新西消防署として業務を開始した(24日)

3月

- 1日 ●那覇市救急特別救助隊発足式
人命救助に関する専門的教育を受けた救助隊員の中から選抜された18人で編成する特別救助隊が県内で始めて発足。大規模災害が発生した場合は、県外にも出張し高度な救助活動を展開する。
- 5日 ●にぎわい広場チャレンジ手作り市
●宝くじふるさとわくわくシアターin那覇
- 10日 ●那覇市消防総合火災防御訓練
- 17日 ●3・19ミュージックの日「お役所ライブ」
- 18日 ●CD「めいどいん栄町市場」お披露目記念ライブ
- 24日 ●第4次総合計画講演会&フォーラム
- 31日 ●構造改革特別区域計画「なはIT人材育成特区」が内閣府より認定される。



栄町市場で働く人々とミュージシャンが栄町市場の思い出が詰まったCDを作成。地域活性化につながるかと期待される(18日)

4月

- 1日 ●沖縄ストリートスタイルフェスティバル2006(～2日)
ストリート系ダンサーやミュージシャンが勢を競う「沖縄ストリートスタイルフェスティバル2006」が開催された。
- 2日 ●2006波の上ビーチ海開き
- 3日 ●壹屋でシーサーの日!宣言
- 5日 ●市営住宅退去滞納者に対する集金業務を民間委託することを発表
- 7日 ●翁長市長が初期の胃ガンであることを発表。1か月の入院加療に入る
- 10日 ●市内小学校で入学式
- 20日 ●鯉のぼり掲揚式
- 22日 ●第18回地球の日アースデイ2006沖縄inなは大会



市内36の小学校で一齐に入学式が行われ、3,505人の子どもたちが小学生の仲間入りをした(10日)

5月

- 3日 ●第32回那覇ハーリー(～5日)
- 9日 ●市議会議員の普通救命講習会
- 15日 ●新都心天空橋開通
- 20日 ●初期の胃ガン治療のため1か月公務を離れていた翁長市長が復帰
●那覇市制施行85周年記念式典
市制施行85周年記念式典を開催。各分野で功績のあった市政労者10名・49の個人・団体を特別表彰。
- 27日 ●太平洋・島こども環境サミット
県内と太平洋の島々16か国・地域の子どもたち44人が自分たちの住む島々の自然や地球環境について意見交換などを行った。
- 30日 ●こみせゼロの日職員お掃除隊



モノレールのおもろまち駅から県道那覇・宜野湾線をまたいで新都心公園を結ぶ「おもろ天空橋」が完成した(15日)

6月

- 2日 ●第48回水道週間inバレット(～3日)
- 3日 ●那覇市少年少女ドッジボール大会
- 12日 ●首里鳥堀町5丁目で長雨による地盤陥没事故が発生
首里鳥堀町5丁目のマンションが長雨による地盤陥没のため傾斜。倒壊する恐れがあるため、14世帯40人と近くの9世帯25人が避難した。
- 13日 ●首里鳥堀町5丁目陥没等に対する災害対策本部が設置された
- 25日 ●シンポジウム「マチグワ×子ども＝那覇のまちの未来」開催
- 28日 ●歴史博物館エアタイトケース贈呈式
7月8日に開館する「那覇市歴史博物館」へ、沖縄銀行より展示ケース(エアタイトケース)が寄贈された。



翁長市長を本部長とする災害対策本部が設置され、消防や警察と協力し24時間体制で警戒にあたる(13日)

7月

- 1日 ●新都心循環線コミュニティバス出発式
- 5日 ●翁長市長が松山保育所と城北保育所を平成19年4月1日付けで民営化すると発表
- 8日 ●那覇市歴史博物館開館
「王朝文化と都市(まち)の歴史」を基本テーマに、常設、特別、企画の三展示室で構成された那覇市歴史博物館が開館した。
- 12日 ●定例記者会見において、翁長市長が新都心地区庁舎候補地の売却を表明
- 15日 ●やる気・元気フェスティバルinなは
市内の中学生らが、ストリートダンスやバンド演奏などを披露する「やる気・元気フェスティバルinなは」が開催された。
- 16日 ●有人潜水調査船「しんかい6500」一般公開
- 21日 ●平成18年度「健康なは21」推進市民大会開催
- 30日 ●夏祭りin那覇2006一万人のエイサー踊り隊



琉球王国時代から現代にいたるまで、独自の文化が育まれた那覇の歴史を紹介する(8日)

8月

- 1日 ●第6回おきなわ・那覇の観光写真コンテスト表彰式
- 2日 ●「なは情報通信産業の集積・振興による地域活性化計画」が内閣総理大臣より認定される。琉球大学との連携によりIT産業人材養成事業を実施する
- 10日 ●ゆいレール開業3周年記念イベント
沖縄都市モノレール(株)と愛好会との利用促進をテーマとした意見交換会や3周年記念SFカードの発行なども行われた。
- 23日 ●「環境と交通」生活の足を考えるシンポジウム
子どもたちの目線・で、車に依存したライフスタイルを見直し、地球温暖化に歯止めをかけようとして開催された。
●こどもクッキング教室
- 25日 ●那覇市シルバー交通安全ゲートボール大会



子どもたちに、食育の大切さと料理の楽しさを知ってもらおうと、市保健センターで開催された(23日)

9月

- 2日 ●固定資産税過徴収
港湾施設などにある「冷凍倉庫」に課す固定資産税について、課税額が多くなる「一般倉庫」の基準で計算し、税金を取り過ぎていたことが判明。市は過失を認め、過徴収の過去10年分に利息を合わせた額を返還することを決定した。
- 9日 ●平成18年度那覇市救急フェア
●第14回なは青年祭(～10日)
- 13日 ●歴史博物館入館者数1万人突破
7月8日に開館した歴史博物館の入館者数が一万人を突破、それを記念したお祝いのセレモニーが行われた。
- 27日 ●三世代ふれあい交通安全の集いin那覇
- 29日 ●なは女性センター10周年記念講演会
- 30日 ●那覇市・福州市の友好25周年記念交流会



男女平等の豊かな社会をめざしオープンした、なは女性センターの10周年を記念した講演会が行われた(29日)

10月

- 1日 ●「第45回赤い羽根空の第1便」伝達式
- 4日 ●第14回那覇市都市景観賞表彰式
- 5日 ●飲酒運転撲滅市長メッセージ収録
飲酒運転に絡む交通事故の多発を受け、翁長市長が飲酒運転撲滅を呼びかけるメッセージを収録。6日より市内の世帯へ発信された。
- 9日 ●ふれあいジャズフェスティバル2006
- 13日 ●ホノルル市長が那覇市国際親善名誉市民に
●ホノルル市との姉妹都市締結45周年記念植樹
●那覇市いちやばりチャョデー交流パーティー
- 16日 ●第2回なは市民芸術展が開幕
- 17日 ●「黄金森公園」開園式
- 31日 ●市指定史跡「与那覇勢頭豊見親逗留旧跡碑」の説明板と香炉が破壊された



新都心地区が緑豊かな森で「黄金の森」と呼ばれていたことからその名が付けられた公園が開園した(17日)

11月

- 1日 ●「子育て応援DAY」実施の協定書締結式(1面に関連記事)
市と公立・認可保育所(園)60か所で、保育園を利用していない保護者を支援する「子育て応援DAY」がスタートした。
- 3日 ●首里文化祭(1面に関連記事)
- 6日 ●コミュニティバス出発式
- 9日 ●防火ボスターコンクール表彰式
- 11日 ●平成18年度那覇市総合防災訓練
地震発生後の津波襲来により、甚大な被害の発生したことを想定した総合防災訓練が奥武山運動公園で実施された。
- 12日 ●2006那覇市環境フェア
- 19日 ●沖縄県知事選挙投票日



平成19年2月までの予定で、真和志地域と小禄地域でコミュニティバスの実証実験がスタートした(6日)